

お客様のプロフィール

レディースカイロ
うららむなかた院

事業者名

カラダ生きるカイロプラク
ティックサロン～るぽぜ～
(レディースカイロうらら
むなかた院)

事業概要

カイロプラクティックサロン

従業員数

1名

キャッシュレス決済の導入で、サービス拡大と新規顧客の獲得機会が向上

導入前の問題・課題

キャッシュレス決済派のお客様から、キャッシュレス決済を利用したいというお問い合わせを頂く機会が増えてきていた。

選んだ理由

コロナ禍における非接触ニーズの高まりもあり、顧客サービスの向上を目的に導入を決めた。

導入の効果

顧客の取りこぼしがなくなり、支払い手段の幅が広がったことからサービスや顧客の利便性の向上にもつながっている。

市内でカイロプラクティックサロンを運営しています。数年前より、お客様からキャッシュレス決済を利用できないかというお問い合わせを頂く機会が増えており、今後はキャッシュレス決済が当たり前求められる時代がくるかもしれないと感じていました。

新型コロナが蔓延し始めた2年前、キャッシュレス決済の営業電話が頻繁にかかってくるようになったこともあり、導入を決めました。しかし、どのサービスを使えばいいのか、どの業者に頼めばいいのか、取り掛かりの時点で分からないことが多くとても困りました。商工会に相談したり、決済サービス会社の営業の方に質問したりして、最終的に、CMでよく見かけていたQRコード決済を導入することにしました。慣れない申し込み手続きに戸惑うことはありましたが、導入後は、大きなトラブルはなく、メリットの方が大きいと感じています。

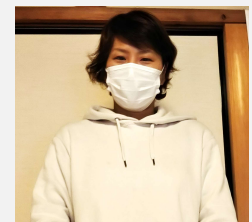
キャッシュレス化の推進は、キャッシュレス決済を導入していないことによる機会損失を減らすだけでなく、顧客の利便性向上や新規顧客の開拓にもつながります。以前、会計時に現金が足りなかった学生の方が、通学用

の交通系電子マネーで残額をお支払いいただいたということがあり、改めてキャッシュレス決済の便利さを感じました。少額決済でも決済手数料がかかるなど店舗の負担になることもあります。顧客サービスの向上のためには、必要なコストだと考えています。

現在は、クレジットカードや交通系IC決済等も導入し、ほぼすべてのキャッシュレス決済に対応しています。最近では、宗像市商工会の電子商品券「むなかたPay」も導入しました。地域の電子マネーは利用できる店舗が市内店舗に限られることから、新規顧客獲得に直結し、とても助かっています。

デジタル化は難しいと感じることも多いですが、周囲の人に相談しながら、前向きに取り組んでいけたらいいなと思っています。

カイロプラクター
三木 るみ 氏



検討中の方へ
メッセージ

導入するにあたって分からないことも多いですが、
まずは誰かに聞いてみるのが一番だと思います。

カラダ生きるカイロプラクティックサロン
～るぽぜ～
(レディースカイロうらら むなかた院)

mail uraramuna@gmail.com
電話 090-4582-0684
〒811-4153 宗像市吉留1818
http://www.urara-munakata.com